

【参考資料】施策に対する市民の重要度・満足度について(H21とH28の比較)

H21年とH28年に実施した市民意識調査において、市民の「重要度が高い施策」、「満足度が低い施策」を比較しました。

※施策名称の違いについて：H21年調査は第4次総合計画における各施策の名称を使用しており、第5次総合計画の施策名称を用いて調査したH28とは異なっています。

◆ケース① 重要度が高い施策分野の変動

- ・「地域医療・救急医療」は前回・今回ともに1位でした。
- ・順位を大きく上げた施策は、「子育て支援(8位→2位)」、「駅周辺・市街地整備(11位→3位)」、「魅力ある商業地整備(16位→7位)」、「災害に強いまちづくり(9位→4位)」などです。
- ・順位を下げた施策は、「犯罪のない安全なまちづくり(2位→13位)」、「高齢者福祉(3位→9位)」、「学校教育(5位→11位)」などです。

【重要度が高い施策の比較】

順位	H21	H28	変化	前回	備考
1	地域医療・救急医療	地域医療・救急医療	→	1位	
2	犯罪のない安全なまちづくり	子育て支援	↗	8位	犯罪のないまちは13位へ(H28)
3	高齢者福祉	駅周辺整備・市街地整備	↑	11位	
4	健全な財政運営	災害に強いまちづくり	↗	9位	
5	学校教育	バスの利便性向上	↗	6位	学校教育は11位へ(H28)
6	鉄道・バス等の公共交通網整備	健全な財政運営	↘	4位	
7	年金・健康保険等の適切な運営	魅力ある商業地整備	↑	16位	
8	児童福祉	社会保障の充実(年金・国保等)	↘	7位	
9	災害に対する対策	高齢者福祉	↘	3位	
10	人にやさしい街づくり(バリアフリー)	地域福祉	↑	22位	人にやさしいまち12位へ(H28)

H21から変わらず上位10に入っているもの

新たに上位10に入ったもの

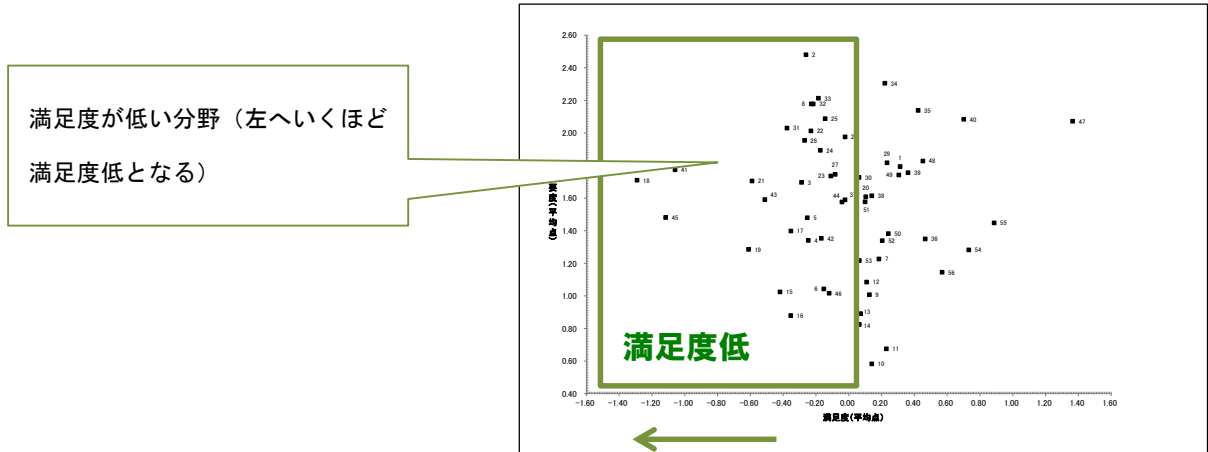
【重要度上位5分野の変化】

H21	H28
医療・防犯・高齢者福祉・財政・学校教育	医療・子育て支援・駅周辺まちづくり・防災・バス利便性

- ・H21年とH28年で重要度が5位までにいった施策を比較すると、「地域医療・救急医療の充実」は前回と変わらず1位であり、この施策の重要度は依然として高いことがわかります。
- ・H28年においては特に、「子育て支援」が順位を上げており、若い世代の子育てに関する支援の声の高まりが強くなっています。また、「駅周辺の整備」や「防災」、「バス利便性向上」など、公共交通の充実も含めた、まちの整備を求める意見が多くなっています。

◆ケース②満足度が低い施策分野の変動

H21年、H28年の市民意識調査において、各施策について、満足度、重要度を得点化して比較しました。下図のうち、図の左に近づくほど、満足度が低くなります。H21年とH28年の満足度が低い施策を比べてみました。



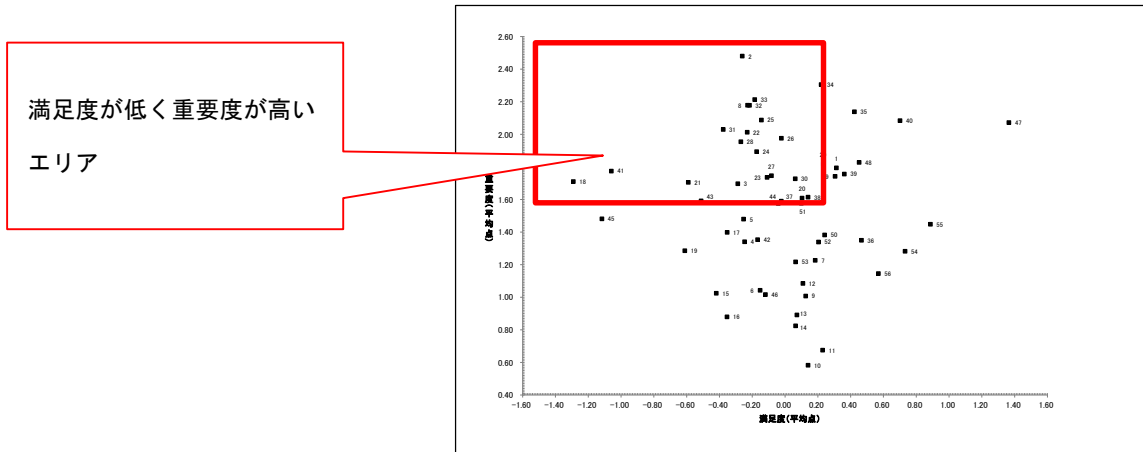
【満足度が低い施策分野の比較】

順位	H21	H28	変化	前回	備考
1	人にやさしい街づくり(バリアフリー)	魅力ある商業地の整備	↗	2位	
2	商業の振興	バスの利便性向上	↗	3位	
3	鉄道・バスなどの公共交通網の整備	駅周辺整備・市街地整備	↗	6位	12位新市街地整備(H21)含む
4	年金・健康保険等の適切な運営	中小企業の振興	↑	25位	
5	身近な生活道路の整備	雇用環境の向上	↗	7位	
6	既成市街地での都市基盤の整備	道路・橋りょうの整備	↘	5位	1位バリアフリー(H21)も含む
7	雇用環境の向上・勤労者福祉の充実	農地の保全・活用	↑	26位	
8	効率的・効果的な行政組織づくり	交通安全意識高揚・交通環境整備	↑	22位	
9	健全な財政運営	地産地消の推進	↑	26位	
10	幹線道路の整備	農業経営の確立	↑	26位	

- ・「魅力ある商業地の整備(2位→1位)」、「バス利便性向上(3位→2位)」、「駅周辺整備・市街地整備(6位→3位)」は前回と変わらず満足度は低くなっています。取り分け、これら上位3施策分野は、4位以下を大きく引き離して満足度が低くなっています(参考資料3(P42)参照)。
- ・「雇用環境向上」は前回から順位を上げており、中小企業の振興(25位(工業)→4位)とともに、労働環境整備に対する満足度が低くなっています。
- ・「交通安全意識の高揚・交通環境整備(22位→8位)」も順位を上げ、①の重要度調査での「防災」意識の高まりとともに、市民の安全・安心に関する想いが強まっているようです。
- ・H28年において、7位、9位、10位に農業振興関連の施策分野が入り(H21年は26位)、農業の活性化、地産地消などを求める声が高まっているものと思われます。

◆ケース③ 満足度が低く重要度が高い施策分野の比較

H21年とH28年の市民意識調査において、各施策について、満足度、重要度を得点化して比較しました。下図のうち、図の左上の赤いエリア内にある施策は、「満足度が平均より低い」かつ「重要度が平均より高い」ことを示しており、改善の必要性が高い施策と位置づけられます。このエリアにおけるH21年とH28年の施策を比べてみました。



○H21年、H28年共にこのエリアに含まれる施策分野は下表のとおりです。

○「医療」「安全・安心(防災、交通安全)」「福祉」「商業振興」「雇用環境」「行財政運営」などの分野が含まれており、今回の見直しにあたっては更なる検討が必要です。

H21年及びH28年に共通する施策分野	
H21	H28
人にやさしい街づくり(バリアフリー)	道路・橋りょうの整備
交通安全に関する対策	交通安全・交通環境
災害に関する対策	災害に強いまちづくり(耐震、防災体制)
地域医療・救急医療	地域医療・救急医療
地域福祉	地域福祉
高齢者福祉	高齢者の生きがいづくりと社会参加
	高齢者福祉・地域包括ケア
児童福祉	子育て支援
	保育サービス
障害者(児)福祉	障害者(児)福祉
社会保障	社会保障
商業の振興	魅力ある商業地整備
雇用環境の向上・勤労者福祉	雇用環境の向上
健全な財政運営	健全な財政運営
効率的・効果的な行政組織づくり	効率的な行政運営

○H21年にあり、H28年にない施策分野は下表のとおりです。

H21にあり、H28にはない施策分野	
H21	H28
広報体制の充実や情報公開	満足度「高」、重要度「低」のエリアへ移動

○H21年になく、H28年に新たにこのエリアに入った施策分野は下表のとおりです。

○「防犯」「公園・緑化」「駅周辺・市街地整備」

H21になく、H28にある施策分野	
H21	H28
満足度「高」、重要度「高」	防犯体制・環境の整備
満足度「高」、重要度「低」	公園の整備・管理、緑化推進
満足度「低」、「重要度」低」	駅周辺地区整備、市街地整備
満足度「低」、重要度「低」	鉄道の利便性向上

※ケース①～③で施策分野の名称に違いがあるのは、①は市民意識調査において、「最も重要と思われるのを5つまで」を選ぶ設問であるのに対し、②では各施策について個別に満足度、重要度を尋ねる設問であるためですが、施策分野の内容は整合させています。